

高岡環状道路（北側区間）

第1回 計画段階評価

目 次

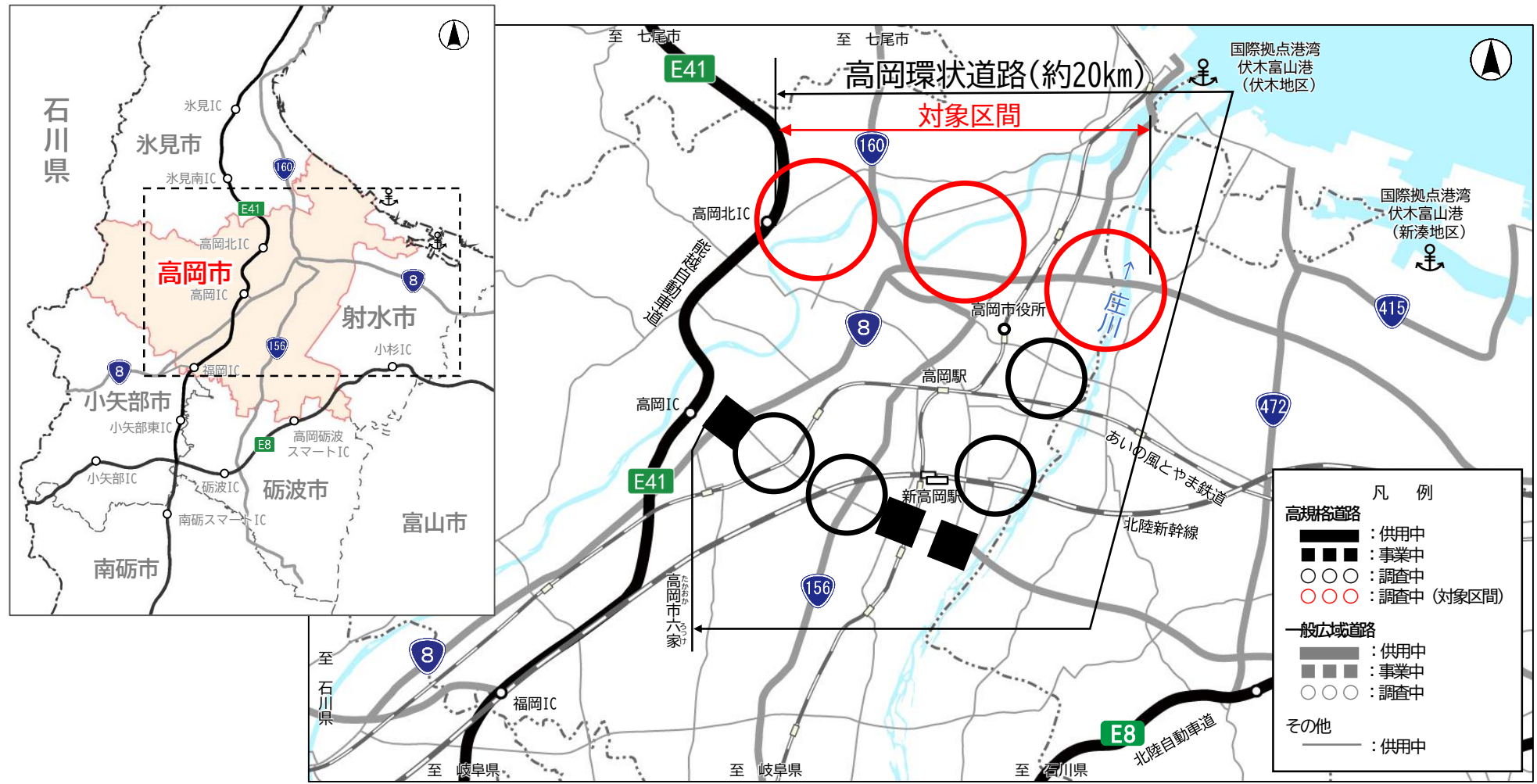
1. 対象地域および評価対象区間	・・・	1
2. 計画段階評価の進め方（案）	・・・	3
3. 地域の概況	・・・	4
4. 道路・地域の現状と課題	・・・	8
5. 政策目標（案）の設定	・・・	14
6. 意見聴取方法（案）	・・・	16

令和5年10月20日
国土交通省 北陸地方整備局

1. 対象地域および評価対象区間

- 高岡環状道路は、能越自動車道と一体で富山県高岡市の環状ネットワークを形成する計画延長約20kmの高規格道路。
- 評価対象区間(以下、対象区間)は、能越自動車道高岡北ICから庄川付近までの高岡環状道路の北側に位置する区間。

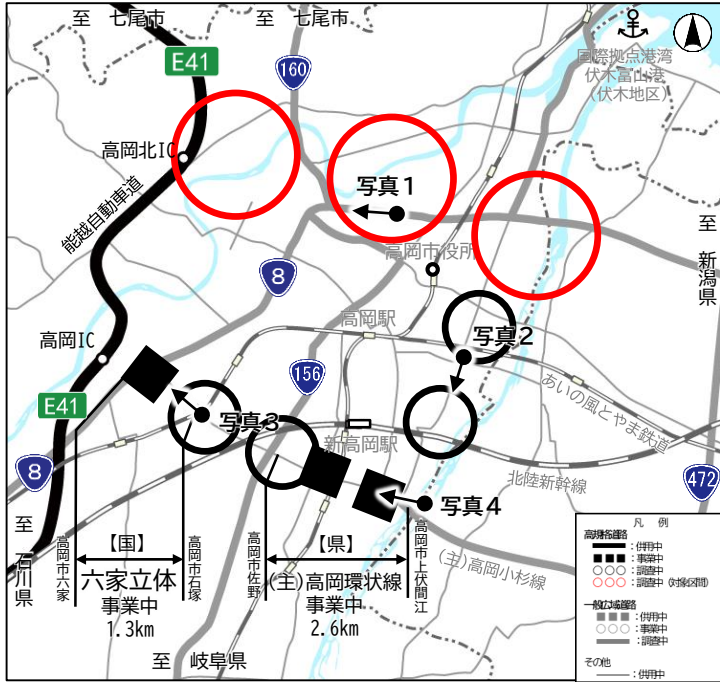
■ 図1 位置図



1. 対象地域および評価対象区間(高岡環状道路)

- 高岡環状道路の南側は副道2車線開通済みで、本線部は六家立体及び(主)高岡環状線(上伏間江～佐野)が事業中。
- 東側は、(主)高岡環状線及び(都)能町庄川線が平面4車線で開通済み。

■ 図1 位置図



■ 表1 高岡環状道路 整備率

	延長	整備率
全体延長	約20km	—
開通済延長	0km	0%
事業中延長	3.9km	約20%

※R5.8現在 (開通済み延長は、副道・側道部を含まない)

■ 写真1 国道8号 (向野本町交差点付近)



■ 写真2 (主)高岡環状線 (井口本江地内)



■ 写真3 六家立体事業 (国施工)



(六家(中)交差点付近)

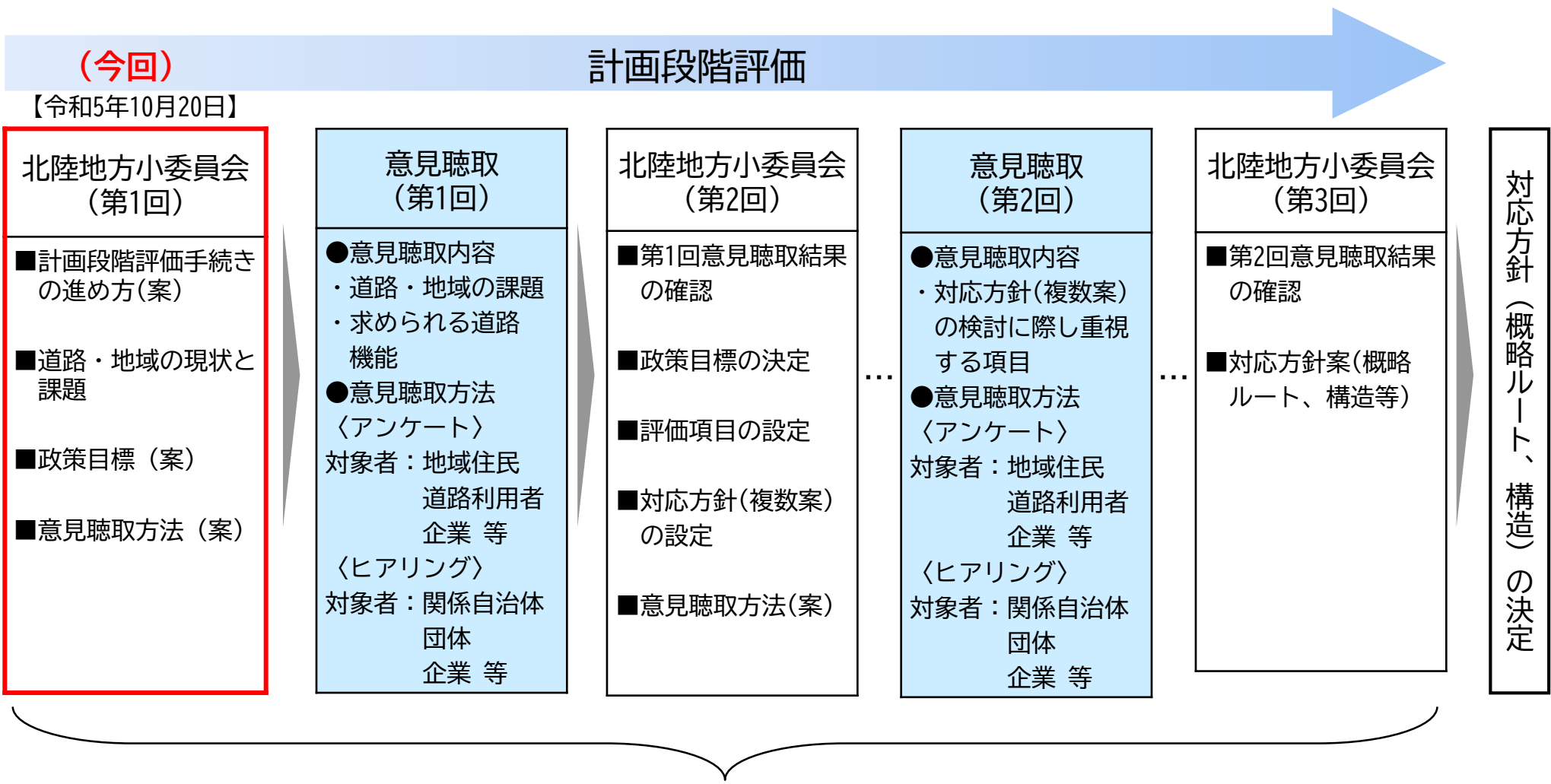
■ 写真4 (主)高岡環状線(上伏間江～佐野) (富山県施工)



(二塚交差点付近)

2. 計画段階評価の進め方(案)

- 計画段階評価は、北陸地方小委員会を3回、意見聴取を2回。
- 第1回北陸地方小委員会では、計画段階評価手続きの進め方(案)のほか、道路・地域の現状と課題、政策目標(案)、意見聴取方法(案)等について議論。



(今回)

計画段階評価

【令和5年10月20日】

北陸地方小委員会 (第1回)

- 計画段階評価手続きの進め方(案)
- 道路・地域の現状と課題
- 政策目標 (案)
- 意見聴取方法 (案)

意見聴取 (第1回)

- 意見聴取内容
 - ・ 道路・地域の課題
 - ・ 求められる道路機能
- 意見聴取方法
 - 〈アンケート〉
 - 対象者：地域住民
道路利用者
企業 等
 - 〈ヒアリング〉
 - 対象者：関係自治体
団体
企業 等

北陸地方小委員会 (第2回)

- 第1回意見聴取結果の確認
- 政策目標の決定
- 評価項目の設定
- 対応方針(複数案)の設定
- 意見聴取方法(案)

意見聴取 (第2回)

- 意見聴取内容
 - ・ 対応方針(複数案)の検討に際し重視する項目
- 意見聴取方法
 - 〈アンケート〉
 - 対象者：地域住民
道路利用者
企業 等
 - 〈ヒアリング〉
 - 対象者：関係自治体
団体
企業 等

北陸地方小委員会 (第3回)

- 第2回意見聴取結果の確認
- 対応方針案(概略ルート、構造等)

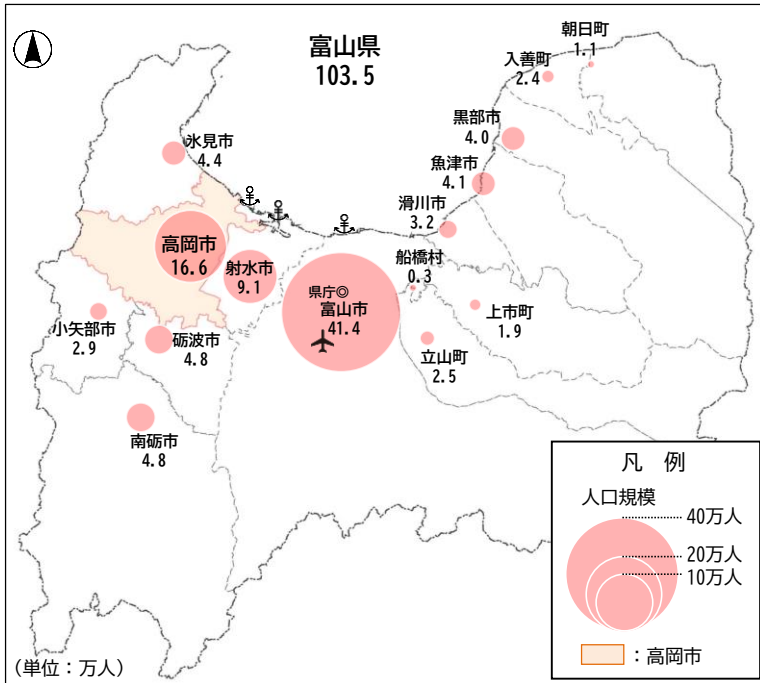
対応方針(概略ルート、構造)の決定

地方小委員会

3. 地域の概況(①人口)

- 高岡市の人口は約17万人で富山市に次ぐ富山県第二の都市であるが、人口推移は、全国及び富山県を上回るペースで減少している。
- 年齢別割合は、全国と比較して高齢者の割合が大きく、年少人口や生産年齢人口の割合が小さい。

■ 図1 富山県の市町村別人口



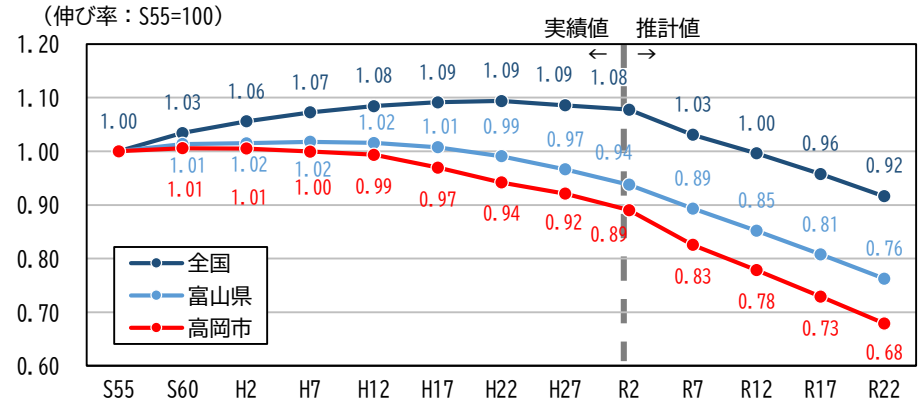
資料：国勢調査 (R2)

■ 表1 高岡市の人口、世帯数

	高岡市	富山県計
人口 (人)	166,513	1,035,612
世帯数 (世帯)	65,484	403,538
面積 (km ²)	209.57	4,247.58
人口密度 (人/km ²)	794.6	243.8

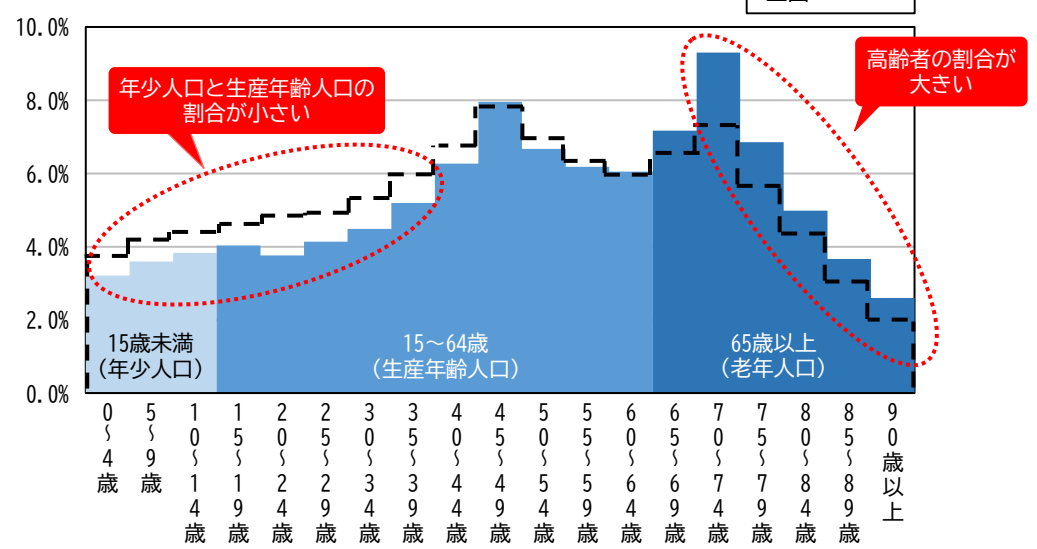
資料：国勢調査 (R2)

■ 図2 人口の推移



資料：国勢調査 (S55年～R2年)、将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所) (R7年～R22年)

■ 図3 人口の年齢別割合 (高岡市)

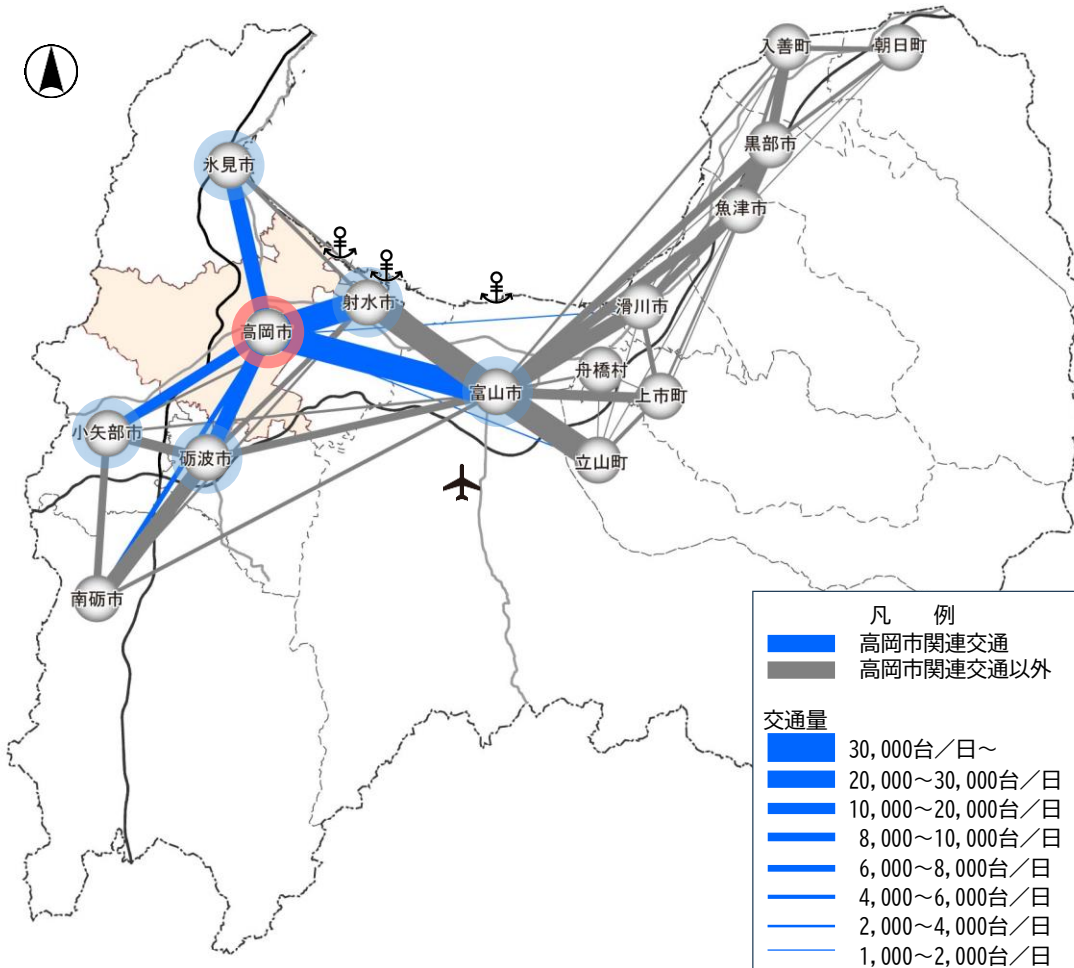


資料：国勢調査 (R2)

3. 地域の概況(②交通流動)

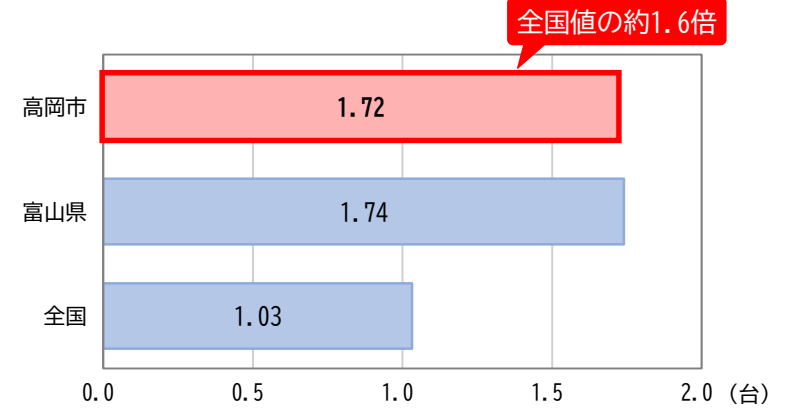
- 高岡市の交通流動は、富山市の他、射水市や氷見市、砺波市、小矢部市との流動が多い。
- 高岡市全体の1世帯当たりの自動車保有台数は、全国値を上回っており、通勤通学における自家用車の利用割合も高いなど、自動車交通に依存した地域である。

■ 図1 富山県内の交通流動(全車)



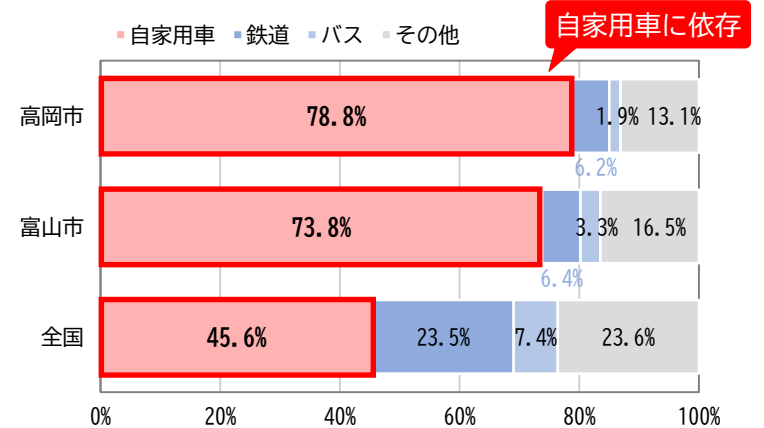
資料：全国道路・街路交通情勢調査（現況(H27年)0D)

■ 図2 1世帯あたりの自動車保有台数



資料：自家用自動車の世帯普及台数(R4.3末) (一財)自動車検査登録情報協会 北陸信越運輸局 富山運輸支局

■ 図3 通勤通学時の交通手段別分担率

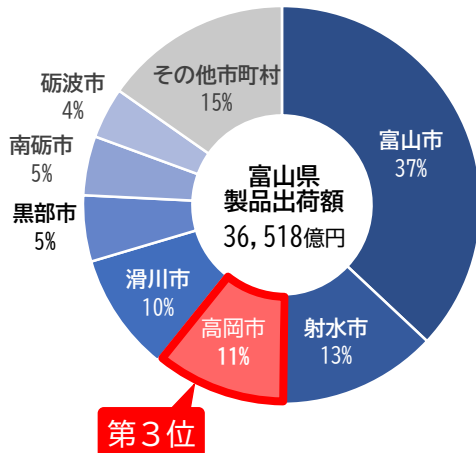


資料：国勢調査 (R2)

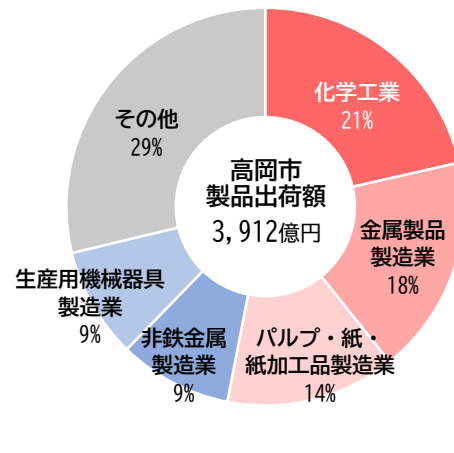
3. 地域の概況(③産業・伏木富山港)

- 高岡市の製品出荷額は富山県第3位であり、化学工業、金属製品、紙パルプ製造業が主要産業である。
- 本州日本海側で第3位のコンテナ取扱量を誇る伏木富山港は国際拠点港湾に位置付けられており、コンテナ輸送は全てトレーラーが担っており、大型車交通の需要が高い。
- 伏木富山港伏木地区は、高岡市より西方面への輸送が約4割を占める。

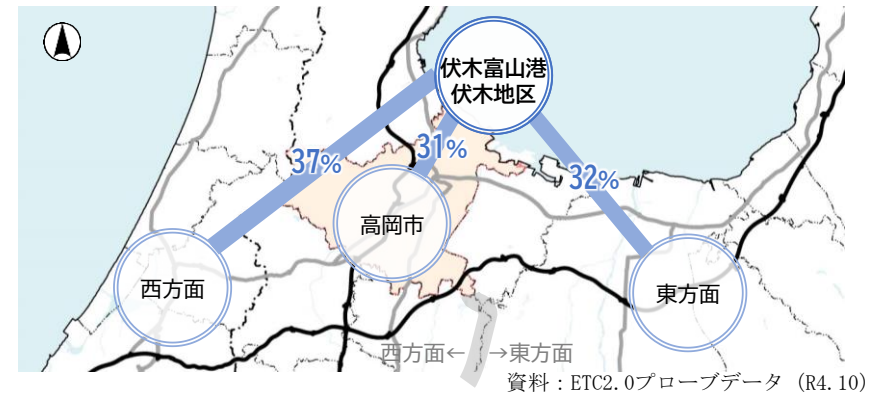
■ 図1 富山県の製造品出荷額内訳 ■ 図2 高岡市の製造品出荷額内訳 ■ 図5 伏木富山港(伏木地区)の方面別トリップ数



資料：経済センサス活動調査 (R3) 総務省



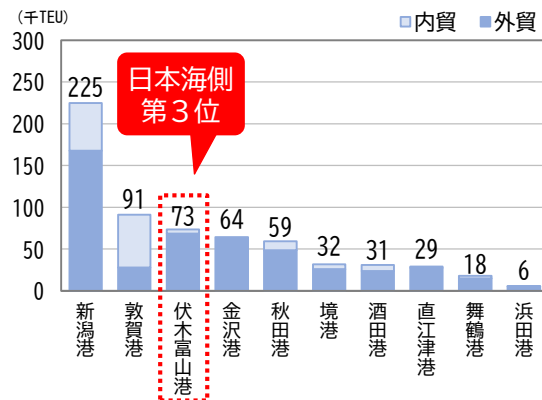
資料：経済センサス活動調査 (R3) 総務省



■ 写真1 伏木富山港全景

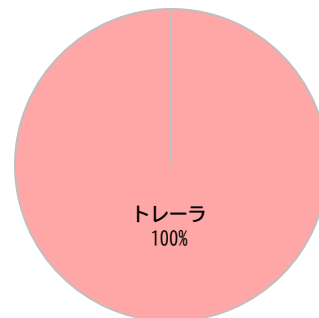


■ 図3 日本海側港湾のコンテナ取扱量



資料：国土交通省港湾局 (2021年速報値)

■ 図4 伏木富山港におけるコンテナ輸送手段

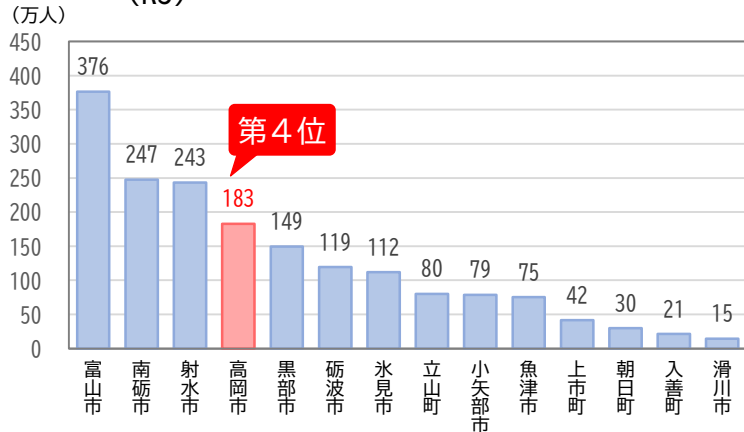


資料：H30全国輸出入コンテナ貨物流動調査結果

3.地域の概況(④観光)

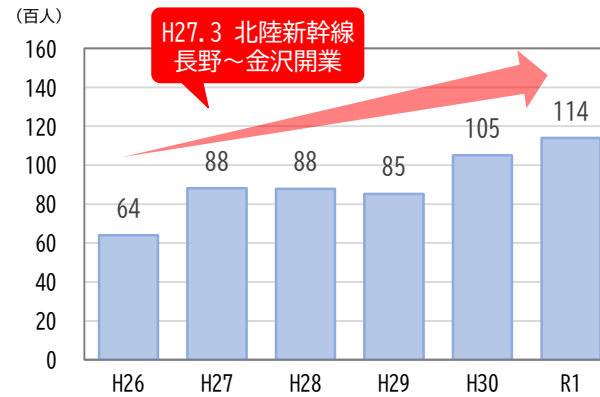
- 高岡市は、富山県第4位の入込客がある観光地であり、市内には国宝瑞龍寺などの豊富な観光地を有する。
- 平成27年3月北陸新幹線（長野～金沢）の開業以降、高岡市の外国人宿泊客数が増加傾向である。
- 伏木富山港へのクルーズ船がコロナ禍前の寄港数に回復し、さらなるインバウンド客の増加が期待される。

■ 図1 富山県内市町村別観光客入込数 (R3)



資料：令和3年富山県観光客入込数等

■ 図2 高岡市の外国人宿泊客数



資料：令和3年富山県観光客入込数等

■ 写真3 伏木富山港へのクルーズ船



写真：高岡市ホームページ

■ 写真1 高岡市内の観光地 (瑞龍寺)

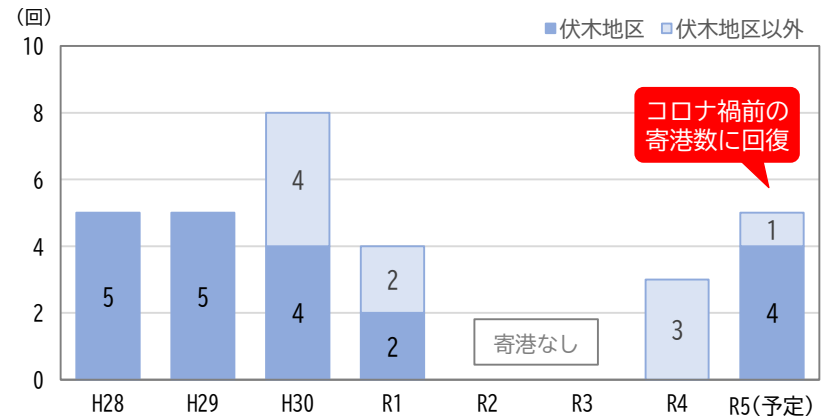


■ 写真2 高岡市内の観光地 (金屋町)



写真：高岡市観光ポータルサイトたかおか道しるべ

■ 図3 伏木富山港へのクルーズ船寄港数



資料：富山県ホームページ

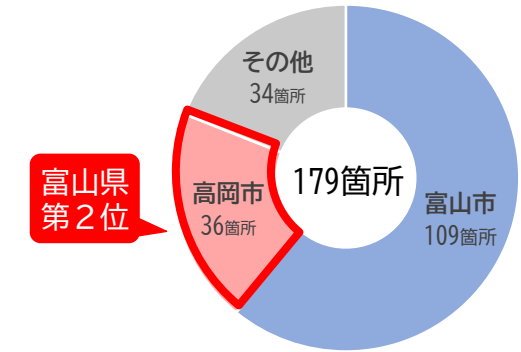
4. 道路・地域の現状と課題(①渋滞)

- 高岡市の主要渋滞箇所数は富山県内第2位であり、その多くが中心市街地周辺に集中している。
- 高岡市中心市街地周辺は旅行速度が面的に低く、慢性的に渋滞が発生している状況であることから、交通の円滑化を図る必要がある。

■ 図1 高岡市の主要渋滞箇所及び混雑状況



■ 図2 富山県の主要渋滞箇所数



【高岡市内の製菓業者の声】

- ・国道8号の渋滞により、物流が遅延する場合がある
- ・国道8号の渋滞を避け、国道415号等を利用する場合もある



企業ヒアリング (R4年1月)



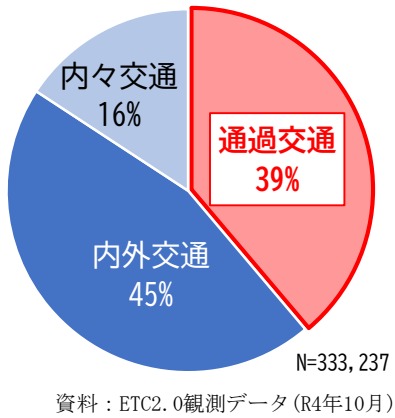
※対象路線 … 一般交通量調査対象路線、4車線以上の市道、都市計画道路
 ※交通量 … 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査

資料：ETC2.0観測データ (R4年10月)

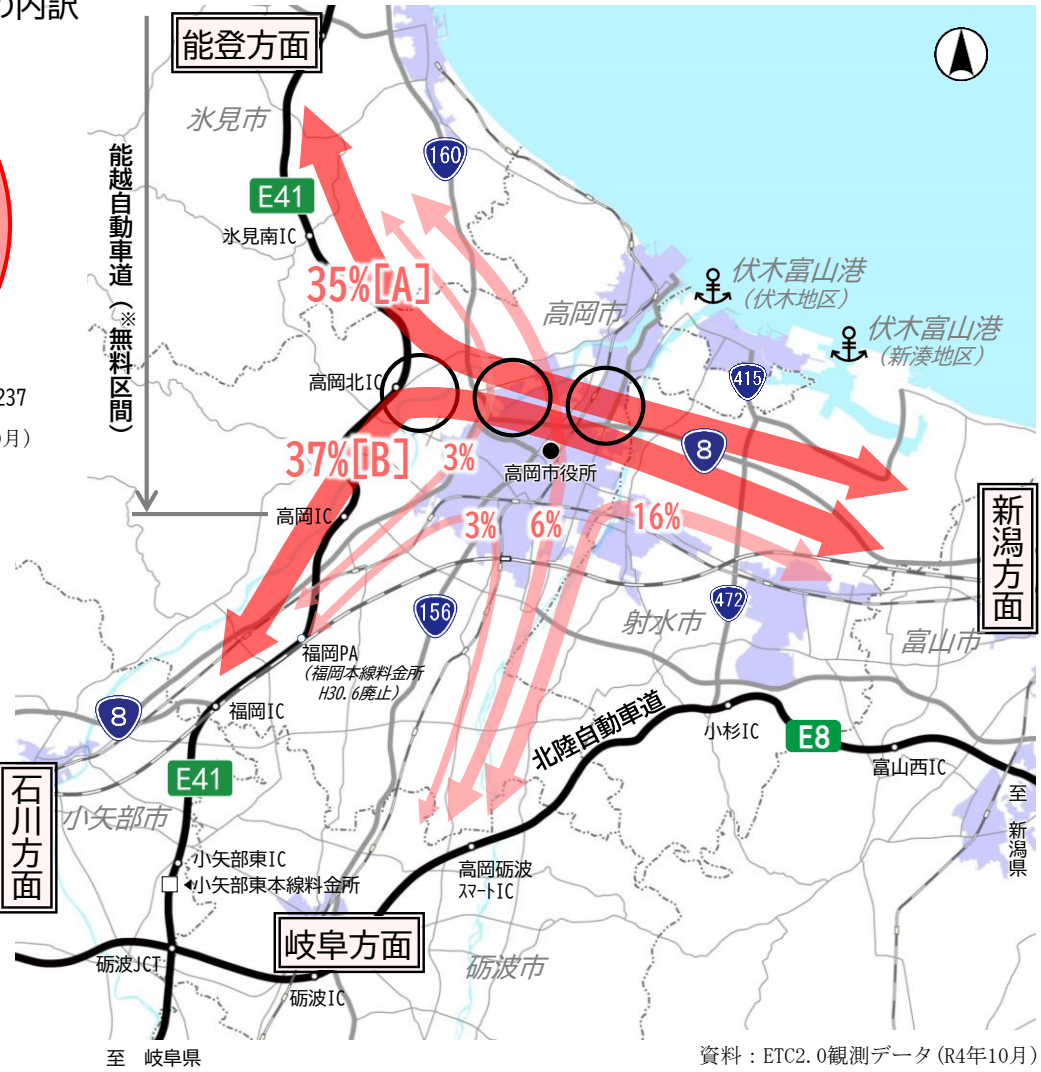
4. 道路・地域の現状と課題(②通過交通)

- 高岡市中心市街地周辺の交通のうち約4割は通過交通であり、主に東西方向と東北方向に通過している。
- 中心市街地に近い能越自動車道は無料区間であることから、中長距離移動は能越自動車道を利用しているものと思慮され、市街地への通過交通の流入抑制及び高岡北ICへのアクセス性向上による交通環境の改善が必要。

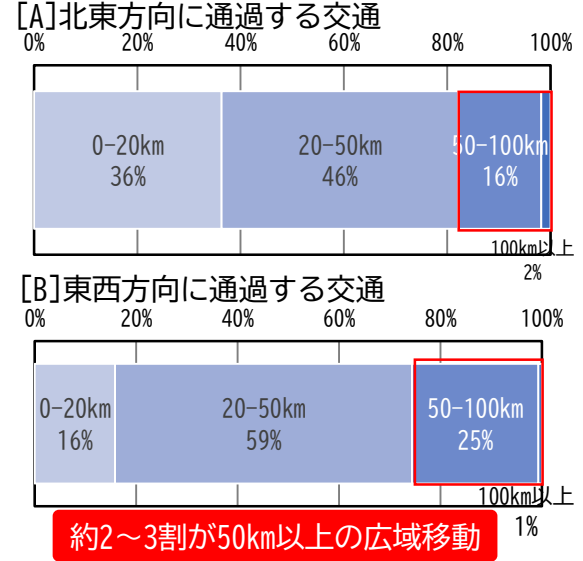
■ 図1 高岡市中心市街地周辺における交通の内訳



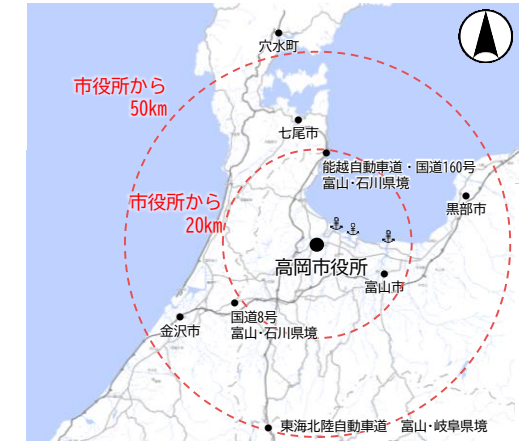
■ 図2 高岡市中心市街地周辺における通過交通の内訳(全車種)



■ 図3 通過交通のトリップ長



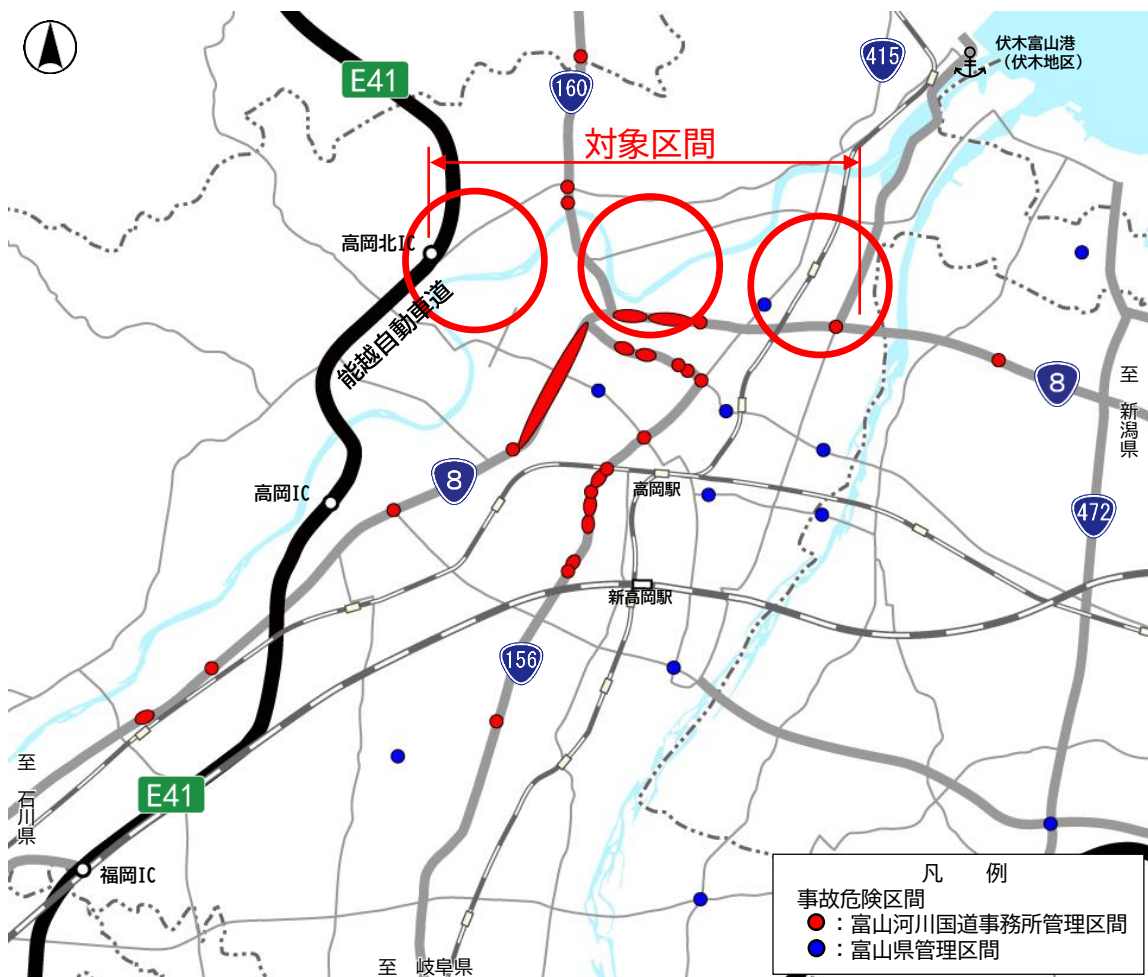
■ 図4 高岡市役所からの距離



4. 道路・地域の現状と課題(③事故)

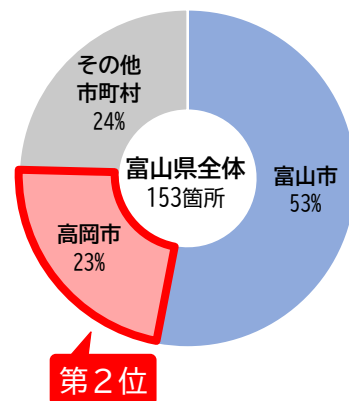
- 高岡市の事故危険区間数は富山県第2位であり、高岡市中心市街地周辺に集中している。
- 高岡市における死傷事故件数も富山県第2位であり、渋滞に起因すると想定される追突事故の割合が高い。

■ 図1 高岡市中心市街地周辺の事故危険区間位置図

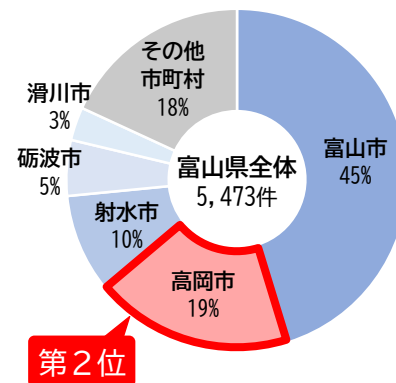


資料：ITARDAデータ(H30-R3)

■ 図2 事故危険区間の市町村別内訳

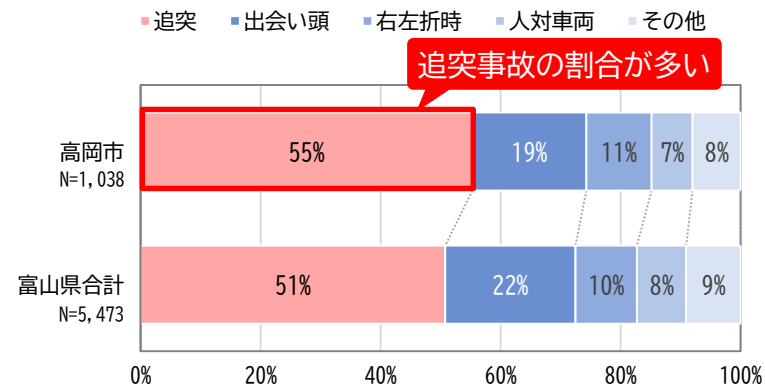


■ 図3 死傷事故件数の市町村別内訳



資料：ITARDAデータ(H30-R3)

■ 図4 死傷事故件数の内訳



資料：ITARDAデータ(H30-R3)

4. 道路・地域の現状と課題(④物流)

- 発生の可能性が高まっている太平洋側での大規模災害時に日本海側港湾を利用した代替輸送の行動計画が策定されており、3大都市圏から複数ルートでアクセス可能な伏木富山港の重要性が高まっている。
- 伏木富山港から輸入された原材料は、高岡市内に立地する工場のほか能越自動車道を利用して県外へ輸送されているが、最寄りICまでのルート上に大型車通行規制区間を有するなど、高規格道路へのアクセス性に課題がある。

■ 図1 北陸地域港湾による代替輸送

太平洋側で発生した大規模地震によって使用不能に！

代替輸送ルートの確保を！

日本海側港湾を利用した代替輸送を実施



資料：太平洋側大規模災害時における北陸地域港湾による代替輸送基本行動計画
(北陸地域国際物流戦略チーム広域バックアップ専門部会)

■ 図2 伏木富山港から高規格道路へのアクセスルート



- 能越自動車道を利用する場合、**最寄りICは高岡北ICであるがアクセス道路が狭く大型車の通行規制区間があるため、迂回が必要。**
- **最寄りICを利用できないことや迂回等により所要時間が長くなり、車両の回転率が悪くなっている。**



企業ヒアリング (R4年1月)

4. 道路・地域の現状と課題(⑤観光)

- 中部・北陸地域では連携してインバウンド観光に取り組んでおり、観光資源が豊富な高岡市内の散策を含む広域周遊観光モデルルートが示されており、高岡市街地から隣県へのアクセス性が重要になっている。
- 一方、伏木富山港に寄港したクルーズ船乗客はオプションツアーなどで県内各地を観光するが、伏木富山港や高岡市中心市街地から高岡北ICへのアクセス性に課題を有している。

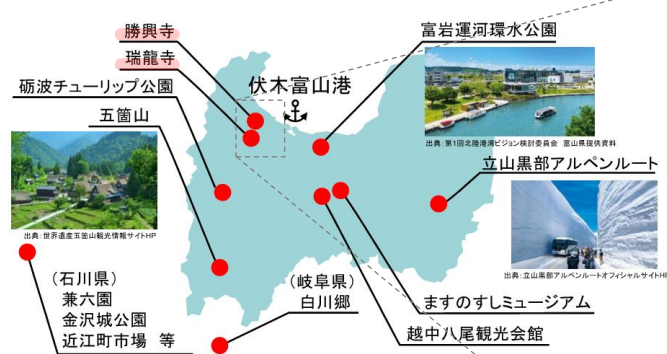
■ 図1 インバウンド観光(昇龍道※)モデルルート



※『昇龍道』プロジェクトとは…日本有数の観光資源を有する中部・北陸地域の知名度を向上させ、インバウンド数増加を図る取組。能登半島を龍の頭に見立て中部国際空港に亘る南北軸を龍の姿に重ねてイメージしている。

資料：昇龍道モデルルートガイドパンフレットをもとに作成

■ 図2 伏木富山港寄港時の主なオプションツアースポット(例)



資料：北陸港湾ビジョン～日本海北前船構想2030～(北陸地方整備局)

伏木富山港や市街地北側と高岡北ICへのアクセス性が向上すれば、提案できる観光プランが増える

資料：高岡市観光協会ヒアリング (R5年9月)



■ 図3 高岡市中心市街地の主な観光地



写真：高岡市観光ポータルサイトたかおか道しるべ

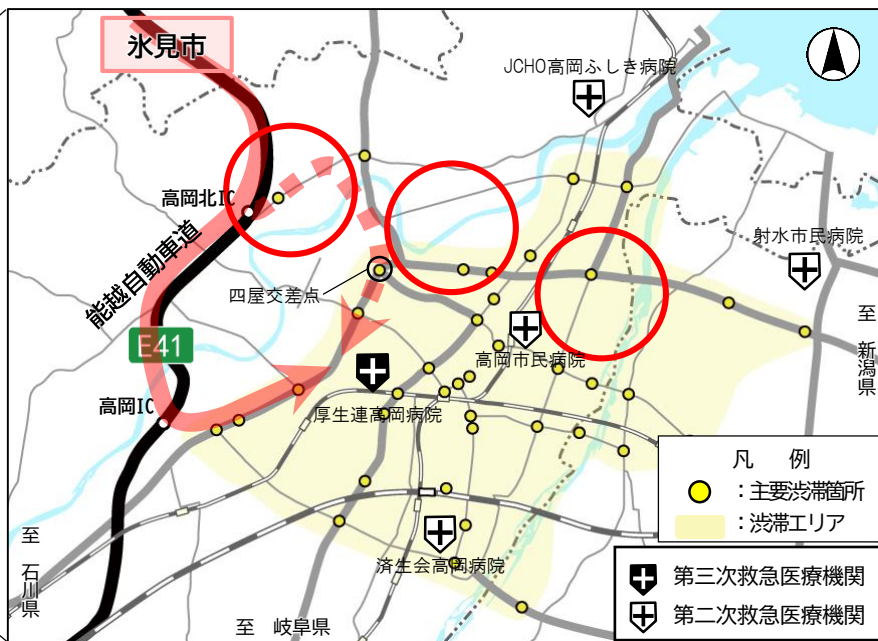
4. 道路・地域の現状と課題(⑥救急医療)

- 令和3年4月より高岡市消防本部の管轄区域が高岡市内に加え氷見市全域に広がった。
- 高岡市消防本部の救急搬送時間及び搬送人員数は増加傾向にあり、氷見市からは能越道経由で搬送されている。
- 第三次救急医療機関である厚生連高岡病院をはじめとした医療機関の多くが高岡市内に位置しているが、医療機関が多く立地している高岡市内は主要渋滞エリアが広がっており、円滑な救命救急活動が阻害されている。

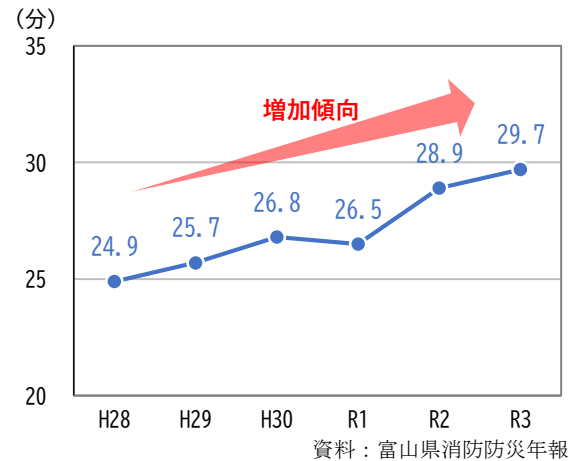
■ 図1 高岡市消防本部の管轄区域



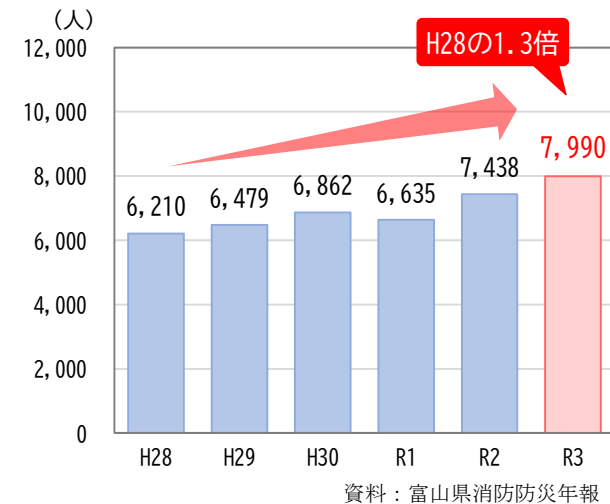
■ 図2 高次救急医療施設の立地と氷見市からの主な搬送経路



■ 図3 高岡市消防本部の搬送時間



■ 図4 高岡市消防本部の搬送人員数



■ 高岡市消防本部ヒアリング

- 令和4年度の氷見市方面から厚生連高岡病院への救急搬送件数は178件。
- 氷見市方面からの救急搬送路は、主に能越自動車道を利用している。
- 氷見市から厚生連高岡病院へ搬送する際、最寄りは高岡北ICであるが、高岡ICを利用している。
- 環状道路の整備による搬送時間の短縮を期待している。



資料：高岡消防本部ヒアリング（R5年8月）

	課題	原因
渋滞	<p>○慢性的な渋滞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高岡市の主要渋滞箇所数が県内第2位 ・中心市街地周辺は慢性的に渋滞が発生 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通容量の不足 ○中心市街地への通過交通流入
事故	<p>○交通事故が多発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故危険区間が中心市街地周辺に集中 ・死傷事故件数が県内第2位で、追突事故の割合が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地への交通集中
物流	<p>○港湾アクセスルートが脆弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港から能越自動車道高岡北IC間の道路幅員が狭く、隣接ICを利用 ・物流車両が国道8号に集中 	<ul style="list-style-type: none"> ○高規格道路への不十分なアクセス性
観光	<p>○観光周遊の定時性が低い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船が寄港する伏木富山港や観光地が集中する高岡市中心市街地から県外観光地へのアクセス性が悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ○高規格道路への不十分なアクセス性
医療	<p>○救急搬送の速達性が低い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氷見市方面から第3次医療機関厚生連高岡病院を結ぶ速達性が確保されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地への交通集中 ○高規格道路への不十分なアクセス性

政策目標 (案)



交通の円滑化



安全な交通環境の確保



安定的な物流ルートの確保



観光振興の支援



救急搬送の速達性確保

5. 政策目標(案)の設定 (地域の将来像)

富山県 総合計画 [H30.6] 目標年次：H30～H38		該当政策目標 (案)
グローバル競争を勝ち抜き力強い産業の育成と雇用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 北陸新幹線や高速道路、港湾、空港などの交通基盤の整備促進 (P125) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的な物流ルートの確保 ・ 観光振興の支援
環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 富山高山連絡道路や高岡環状道路等の地域高規格道路の整備 ● 幹線道路の渋滞対策や事故の多い交差点等の安全対策 (P181) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の円滑化 ・ 安全な交通環境の確保
観光振興と魅力あるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市の放射道路・環状道路の整備など、市街地等での交通渋滞対策の推進 (P202) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の円滑化 ・ 観光振興の支援

高岡市総合計画第4次基本計画 [R4.3] 目標年次：R4～R8		該当政策目標 (案)
産業基盤の整備・企業立地の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高速交通網や伏木富山港などの社会資本を活かし、環日本海に拓かれた物流の拠点化を目指します。(P46) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的な物流ルートの確保
高速道路網・幹線道路網・地域公共交通体系の整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 高岡市と近隣都市を結ぶ道路や広域交通結節点(駅、インターチェンジ、港)へのアクセス道路、地域間の連携を支える高規格道路高岡環状道路等の広域的な道路の整備を促進します。(P95) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の円滑化 ・ 安定的な物流ルートの確保 ・ 観光振興の支援
消防・救急・救助体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度な救急・救助体制を整備し、救命率の向上に努めていく必要があります。(P153) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急搬送の速達性確保

高岡市都市計画マスタープラン [H30.12] 目標年次：H47(2035)		該当政策目標 (案)
大都市圏に連絡する広域交通ネットワークの強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 県西部の中核都市としての役割や都市機能の集積を活かし、大都市圏及び周辺都市との人や物の交流や連携を更に拡大させるため、大都市圏に連絡する北陸新幹線や高規格幹線道路(高速道路)である北陸自動車道、東海北陸自動車道、能越自動車道、及びこれら高規格幹線道路と連絡し高速交通網を形成する地域高規格道路である富山高岡連絡道路及び高岡環状道路により、広域交通ネットワークの強化・充実を図ります。(P38) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の円滑化 ・ 安定的な物流ルートの確保 ・ 観光振興の支援
拠点間連携の骨格を担う道路ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ● 高岡駅・新高岡駅、伏木港、インターチェンジといった広域交通結節点の機能強化と併せて、中心市街地及び周辺市街地から人や物がこれら結節点に円滑にアクセスできるよう、拠点間連携等の骨格となる「環状放射道路」の整備促進を図るほか、駅、港、インターチェンジと市街地の間をおおむね10分で結ぶための「戦略的道路」の具体化を図ります。(P38) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の円滑化 ・ 安定的な物流ルートの確保 ・ 観光振興の支援

6. 意見聴取方法(案) (概要)

- 意見聴取の概要
 - (1) 実施目的：道路・地域の課題と、求められる道路機能に関する意見を収集
 - (2) 調査主体：国土交通省北陸地方整備局 富山河川国道事務所
 - (3) 意見聴取の調査対象と調査方法(案)：(下表参照)
 - (4) 意見聴取期間：1ヶ月程度
 - (5) 周知方法：ホームページ(バナー)、[オープンハウス](#)、[高岡市公式LINE](#)、新聞広告、

■ アンケート調査(案) チラシ、ポスター、SNS (YouTube、X(旧Twitter)など)

項目	調査対象	調査方法	回収方法	
地域住民	沿線地域	対象区間沿線と高岡市中心市街地の住民	全戸にアンケート票を郵送(約41,000世帯)	
	周辺地域	県内市町村の住民	<ul style="list-style-type: none"> ・高岡市公式LINE ・Webアンケートへの回答依頼 ・県内道の駅、SA・PA等にアンケート票を留置(約2,000枚) ・県内の女性団体(15団体)の連絡協議会で協力を要請し、アンケート票配布 ・イオンモール高岡でオープンハウスを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送 ・Webで回答 ※オープンハウスのみ対面による聞き取り
	一般	広く一般の人々	・ホームページ、SNSから参加	・Webで回答
事業者	製造業者	高岡商工会議所、高岡市商工会	団体の中央組織から会員企業に協力を要請し、会報に同梱又は郵送にて配布(約6,000枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送 ・Webで回答
	運送業	富山県・石川県・新潟県のトラック協会		

■ ヒアリング調査(案)

項目	調査対象
主要企業	製造業者、運送業者
交通事業者	加越能バス株式会社、富山地方鉄道株式会社
消防機関	高岡市消防本部
警察機関	富山県警察本部
地方自治体	富山県、高岡市
学校	対象区間に隣接する小中学校関係者

■ 対象区間位置



6. 意見聴取方法(案) (調査項目)

〔地域住民用〕

問1 高岡市中心市街地の道路についてお聞きします。
(該当するもの1つに○を付けてください)

- A) 普段、自動車を利用していますか。
1. はい(自分で運転している) 2. はい(他の人が運転する自動車に同乗している)
3. いいえ ※問2へ
- B) 高岡市中心市街地の道路を利用しますか。
1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回
5. 年に数回 6. 利用したことがない ※問2へ
- C) 高岡市中心市街地の道路を利用する主な目的は何ですか。
1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等)
5. 観光・レジャー 6. その他(括弧内にご記入ください)
- D) 主な利用目的の目的地はどこですか。
1. 富山県東部(富山市、魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上市町、立山町、
入善町、朝日町)
2. 高岡市内 3. 氷見市 4. 砺波市 5. 小矢部市 6. 南砺市 7. 射水市
8. 富山県外(新潟県方面) 9. 富山県外(岐阜県方面)
10. 富山県外(石川県七尾市方面) 11. 富山県外(石川県金沢市方面)

〔事業者等用〕

問1 高岡市中心市街地の道路についてお聞きします。
(該当するもの1つに○を付けてください)

- A) 普段、自動車を利用していますか。
1. はい(自分で運転している) 2. はい(他の人が運転する自動車に同乗している)
3. いいえ ※問2へ
- B) 利用する車種は何ですか。
1. 乗用車 2. 小型貨物車(ナンバー4,6) 3. バス
4. 普通貨物車(ナンバー1,8,9,0) 5. その他(括弧内にご記入ください)
- C) 高岡市中心市街地の道路を利用しますか。
1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回
5. 年に数回 6. 利用したことがない ※問2へ
- D) 高岡市中心市街地の道路を利用する主な目的は何ですか。
1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等)
5. 観光・レジャー 6. その他(括弧内にご記入ください)
- E) 主な利用目的の目的地はどこですか。
1. 富山県東部(富山市、魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上市町、立山町、
入善町、朝日町)
2. 高岡市内 3. 氷見市 4. 砺波市 5. 小矢部市 6. 南砺市 7. 射水市
8. 富山県外(新潟県方面) 9. 富山県外(岐阜県方面)
10. 富山県外(石川県七尾市方面) 11. 富山県外(石川県金沢市方面)

〔地域住民用・事業者等用〕

問2 高岡市中心市街地の道路にはどのような課題があると思いますか。
以下のA~Eについて、4段階で評価してください。

- ①「**そう思う**」
②「**どちらかといえばそう思う**」
③「**どちらかといえばそう思わない**」
④「**そう思わない**」

また、下記A~E以外に、あなたが課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

- A. 朝夕を中心に渋滞が発生していて、目的地に到着するまでに時間がかかる。
B. 交通量が多く、交通事故の危険性がとても高い。
C. 渋滞によって円滑な物の流れに支障をきたしている。
D. 広域交通(能越道)にアクセスしづらい。
E. 渋滞により、医療機関への救急搬送にかかる時間が長くなり、救命救急活動に影響する。

問3 高岡市中心市街地の環状道路にはどのような機能が必要と思いますか。
次のa~dについて、4段階で評価してください。

- ①「**そう思う**」
②「**どちらかといえばそう思う**」
③「**どちらかといえばそう思わない**」
④「**そう思わない**」

その他に必要な機能がある場合は、「e.その他」に具体的な内容をお書きください。

- a. 定時性・速達性の確保
(定時性: 予定通りに運行できること 速達性: 目的地へ迅速に到着できること)
- b. 渋滞がなく、円滑な物流ルートが確保されること。
- c. 高岡市中心市街地からの広域交通(能越道)のアクセス性の向上
- d. 渋滞の影響を受けない救急搬送ルートの確保
- e. その他()

問4 「高岡環状道路(北側区間)」全体について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

■ 調査票 (案)

①調査概要(A3)

アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします

回答方法 回答は【① 返信用ハガキによる回答】または【② インターネットによる回答】のいずれかの方法をお願いします。

【① 返信用ハガキによる回答】の方
・本ペーパーにある返信用ハガキに回答を記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。
・返信用ハガキは、切手を貼らずに投函してください。

【② インターネットによる回答】の方
・下記のURL、QRコードなどにより、富山河川国道事務所（パレットとやま）HPへアクセス後、パナーから専用HPに移動し、アンケートに回答してください。

アンケートのご回答は 2024年●月●日(日)までにお願いいたします。

お問い合わせ先

■調査実施主体 国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所 計画課	〒930-8537 富山市奥田新町2番1号 電話：076-443-4717（直通） URL https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama
■調査協力自治体 富山県 土木部 道路課	〒930-8501 富山市新堀曲輪1番7号 電話：076-444-3319（直通） URL https://www.pref.toyama.jp
高岡市 都市創造部 道路整備課	〒933-8601 高岡市広小路7番50号 電話：0766-30-7302（直通） URL https://www.city.takaoka.toyama.jp

たかおかかんじょうどうろ きたがわくかん
高岡環状道路（北側区間）
みちづくりに関するアンケート調査

本アンケートは、高岡環状道路の北側を構成する道路整備の計画検討にあたり、計画づくりの初期段階から、地域の皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聴きし、それを計画に反映していくための取り組みとして実施するものです。

調査結果は、集計・とりまとめ後、国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所のホームページ等で掲載する予定です。調査結果は統計的に処理し、個人のご意見等が特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、「計画段階評価」の取り組みを導入しています。これは、道路の整備方針を地域の皆様（地域の皆様、道路利用者、関係団体等）を開きながら、第三者委員会等で審議するものです。

■位置図

計画段階評価の流れ

今回のアンケートはここです。

●計画段階評価とアンケート調査の詳細な情報は「北陸地方整備局 富山河川国道事務所のHP」へアクセス後、以下のパナーから専用ページに移動し、【計画段階評価】をご覧ください。

●「北陸地方整備局 富山河川国道事務所のHP」へは、「パレットとやま」で検索、またはURL・QRコードからアクセスしてください。

URL <https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama>
<パナー>
富山県 土木部 道路課
高岡環状道路(北側区間)

■ 調査票 (案)

②道路の課題(A3)

高岡環状道路(北側区間)における課題を以下のとおり考えました。

1 慢性的な渋滞

- 高岡市内は主要渋滞箇所数が多く、富山県内では第2位となっています。
- 中心市街地周辺では慢性的な渋滞により、旅行速度が遅くなっています。

凡例 ○○○：対象区間
 混雑時旅行速度(7時台)
 ■：30km/h以上
 ■：20~30km/h
 ■：20km/h未満

凡例 ●：主要渋滞箇所

資料：ETC2.0観測データ (R4年10月) 【高岡市の主要渋滞箇所及び混雑状況】

2 交通事故が多発

- 高岡市中心市街地周辺では、交通事故の発生が多く、事故危険区間数、死傷事故発生件数が県内第2位となっています。
- 事故の原因は、渋滞に起因すると想定される追突事故の割合が高いです。

凡例 ●：事故危険区間
 ●：富山河川国道
 ●：事務所管理区間
 ●：富山県管理区間

【高岡市中心市街地周辺の事故危険区間位置図】

資料：ITARDAデータ (H30-R3)

3 港湾アクセスルートが脆弱

- 伏木富山港から能越自動車道の最寄りICまでの最短経路上には、大型車規制区間があります。
- アクセシビリティが悪いため、所要時間が長くなり、車両の回転率が悪くなっています。

【伏木富山港から高規格道路へのアクセスルート】

4 観光周遊の定時性が低い

- 高岡市内には観光資源が多く、周遊型観光により多くの旅行者が訪れています。
- 定時性が高いアクセスルートの確保により、観光ツアーの充実が期待できます。(定時性：予定通りに進行できること)

【伏木富山港や高岡市中心市街地から高岡北ICへのアクセス】

5 緊急搬送の速達性が低い

- 高岡市内の高次医療機関へは、管轄の広域化に伴い水見方面からも搬送されています。
- 水見方面から厚生連高岡病院への搬送は、市内の混雑を避けるため高岡ICを経由しており、速達性が低くなっています。(速達性：目的地へ迅速に到着できること)

【高次救急医療施設の立地と水見市からの主な搬送経路】

資料：富山県消防防災年報

■ 調査票 (案)

③調査票[地域住民用] (A4裏表)

たかおか

高岡環状道路 (北側区間)

みちづくりに関するアンケート調査【地域住民用】

本アンケートは、高岡環状道路の北側を構成する道路整備の計画検討にあたり、計画づくりの初期段階から、地域の皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聴きし、それを計画に反映していくための取り組みとして実施するものです。

調査結果は、集計・とりまとめ後、国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所のホームページ等で掲載する予定です。調査結果は統計的に処理し、個人のご意見等が特定されることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力いただきませうようお願い申し上げます。

凡例

- ■ ■ : 事業中区間
- ○ ○ : 調査中
- ○ ○ : 調査中(対象区間)
- : 高速道路
- : 一般国道
- : その他主要な道路
- : 鉄道
- - - : 市町村境

返信用ハガキ ※投函する場合は、**✕キリトリ線**で切り取ってから投函してください。

郵便はがき

料金受取人払郵便

富山南郵便局留め

富山市奥田新町2番1号

国土交通省 北陸地方整備局

富山河川国道事務所 計画課 行

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

電話: 076-443-4717 (直通)

URL: https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

電話: 076-443-4717 (直通)

URL: https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

電話: 076-444-3319 (直通)

富山県 土木部 道路課

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

電話: 076-444-3319 (直通)

富山県 都市創造部 道路整備課

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

電話: 0766-30-7302 (直通)

あなたについてお聞かせください。

該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。「その他」を選択された方は()内に具体的な内容をお書きください。

住所	1. 富山市 4. 氷見市 7. 砺波市 10. 射水市 13. 立山町 16. その他()	2. 高岡市 5. 滑川市 8. 小矢部市 11. 舟橋村 14. 入善町 県	3. 魚津市 6. 黒部市 9. 南砺市 12. 上市町 15. 朝日町 県
年齢	1. 10代 4. 40代 7. 70代以上	2. 20代 5. 50代	3. 30代 6. 60代
職業	1. 会社員 4. 学生 7. その他()	2. 公務員 5. 主婦・主夫	3. 自営業 6. 無職
性別	1. 男	2. 女	

→裏面に続きます

皆様のご意見をお聞かせください!

アンケートのお問い合わせ先 締め切り 2024年 〇月 〇(日) まで

問3 環状道路に必要な機能について

高岡市中心市街地の環状道路にはどのような機能が必要だと思いますか。次の①～⑥について、4段階で評価してください。

①「そう思う」 ②「どちらかといえばそう思う」 ③「どちらかといえばそう思わない」 ④「そう思わない」

その他に必要な機能がある場合は、「e. その他」に具体的な内容をお書きください。

- 定時性・速達性の確保
 - ※定時性: 予定通りに運行できること
 - ※速達性: 目的地へ迅速に到着できること
- 渋滞がなく、円滑な物流ルートが確保されること。
- 高岡市中心市街地からの広域交通(能越道)のアクセシビリティの向上
- 渋滞の影響を受けない救急搬送ルートの確保
- e. その他(※具体的な内容をお書きください)

問1 高岡市中心市街地の道路利用について

高岡市中心市街地の道路利用についてお聞かせください。(該当するもの1つに○をつけてください)

A. 自動車の利用	1. はい(自分で運転している) 2. はい(他の人が運転する自動車に同乗) 3. いいえ ※問2へ
B. 高岡市中心市街地の道路利用	1. 週に5回以上 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない(※問2へ)
C. 利用目的	1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等) 5. 観光・レジャー 6. その他(※具体的な内容をお書きください)
D. 主な目的地	1. 富山県東部(富山市、魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町) 2. 高岡市内 3. 氷見市 4. 砺波市 5. 小矢部市 6. 南砺市 7. 射水市 8. 富山県外(新潟県方面) 9. 富山県外(岐阜県方面) 10. 富山県外(石川県七尾市方面) 11. 富山県外(石川県金沢市方面)

問2 地域の課題(案)について

高岡市中心市街地の道路にはどのような課題があると思いますか。以下のA～Fについて、4段階で評価してください。

①「そう思う」 ②「どちらかといえばそう思う」 ③「どちらかといえばそう思わない」 ④「そう思わない」

まだ、下記A～F以外に、あなたが課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

A. 朝夕を中心に渋滞が発生していて、目的地に到着するまでに時間がかかる。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
B. 交通量が多く、交通事故の危険性がとても高い。	1	2	3	4
C. 渋滞によって円滑な物の流れに支障をきたしている。	1	2	3	4
D. 広域交通(能越道)にアクセスしづらい。	1	2	3	4
E. 渋滞により、医療機関への救急搬送にかかる時間が長くなり、救急活動に影響する。	1	2	3	4

問4 その他

「高岡環状道路(北側区間)」全体について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「高岡環状道路(北側区間)」アンケート解答欄

問1 高岡市中心市街地の道路利用について(該当する番号に○)

A. 1. はい(自分で運転) 2. はい(他車に同乗) 3. いいえ(問2へ)

B. 1. 週に5回以上 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない(問2へ)

C. 1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等) 5. 観光・レジャー 6. その他()

D. 1. 富山県東部 2. 高岡市内 3. 氷見市 4. 砺波市 5. 小矢部市 6. 南砺市 7. 射水市 8. 富山県外(岐阜県方面) 9. 富山県外(石川県七尾市方面) 10. 富山県外(石川県金沢市方面)

問2 地域の課題(案)について(該当する番号に○)

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A 慢性的な渋滞	1	2	3	4
B 交通事故の危険性	1	2	3	4
C 円滑な物流に支障がある	1	2	3	4
D 広域交通へのアクセシビリティ	1	2	3	4
E 緊急搬送の速達性が低い	1	2	3	4

上記A～E以外で課題があれば、ご自由にお書きください。

問3 特に解決すべきと思う課題について(いくつでも可)

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a 定時性・速達性の確保	1	2	3	4
b 円滑な物流ルートの確保	1	2	3	4
c 広域交通のアクセシビリティ向上	1	2	3	4
d 救急搬送ルートの確保	1	2	3	4

e その他(上記a～d以外で課題があれば、ご自由にお書きください。)

問4 その他

対象区間全体について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

■ 調査票 (案)

③調査票[事業者用] (A4裏表)

たかおか

高岡環状道路 (北側区間)

みちづくりに関するアンケート調査【事業者用】

本アンケートは、高岡環状道路の北側を構成する道路整備の計画検討にあたり、計画づくりの初期段階から、地域の皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聴きし、それを計画に反映していくための取り組みとして実施するものです。

調査結果は、集計・とりまとめ後、国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所のホームページ等で掲載する予定です。調査結果は統計的に処理し、個人のご意見等が特定されることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

凡例

- ■ ■ : 事業区間
- ○ ○ : 調査中
- ○ ○ : 調査中(対象区間)
- : 高速道路
- : 一般国道
- : その他主要な道路
- : 鉄道
- - - : 市町村境

返信用ハガキ ※投函する場合は、**✕キリトリ線**で切り取ってから投函してください。

料金受取人私郵便

富山南局承認

3139

富山南郵便局(用)

富山市奥田新町2番1号

国土交通省 北陸地方整備局
富山河川国道事務所 計画課 行

郵便はがき

9 3 9 - 8 7 9 0

富山南局承認

2024年●月●日までに切手貼付してください。

貴事業所についてお聞かせください。

【貴社名】は、支社・支店までお書きください。【従業員数】は、10人丸めでお書きください。【住所】【業種】は、該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。「その他」を選択された方は()内に具体的な内容をお書きください。

住所	1. 富山市 4. 水見市 7. 砺波市 10. 射水市 13. 立山町 16. その他()	2. 高岡市 5. 滑川市 8. 小矢部市 11. 舟橋村 14. 入善町 17. その他()	3. 魚津市 6. 黒部市 9. 南砺市 12. 上山市 15. 朝日町 18. その他()
業種	1. 農業・林業 3. 鉱業・採石業 6. 電機・ガス業 9. 情報通信業 12. 金融・保険業 15. 学術研究・技術サービス業 18. 生活関連サービス業 21. 医療・福祉業 23. その他()	2. 水産業 4. 建設業 7. 水道業 10. 運輸業 13. 金融・保険業 16. 飲食業 19. 娯楽業 22. その他サービス業	5. 製造業 8. 建設業 11. 卸売業 14. 物品賃貸業 17. 飲食業 20. 教育・学習支援業 23. その他()

※個人情報と同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

皆様のご意見をお聞かせください!

アンケートのお問い合わせ先 **締め切り** 2024年●月●日(日)まで

■調査実施主体
国土交通省 北陸地方整備局
富山河川国道事務所 計画課
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
電話: 076-443-4717 (直通)
URL: https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama

■調査協力自治体
富山県 土木部 道路課
電話: 076-444-3319 (直通)
高岡市 都市創造部 道路整備課
電話: 0766-30-7302 (直通)

問1 高岡中心市街地の道路利用について

高岡中心市街地の道路利用についてお聞きします。(該当するもの1つに○を付けてください)

A. 自動車の利用

- はい(自分で運転している)
- はい(他の人が運転する自動車に同乗)
- いいえ ※問2へ

B. 利用する車種

- 乗用車
- 小型貨物車(ナンバー4,6)
- バス
- 普通貨物車(ナンバー1,8,9,0)
- その他 ※具体的な内容をお書きください

C. 高岡中心市街地の道路利用

- 週に5回以上
- 週に3~4回
- 週に1~2回
- 月に1~2回
- 年に数回
- 利用したことがない(※問2へ)

D. 利用目的

- 通勤・通学
- 通院
- 家事・買物
- 仕事(営業・運送等)
- 観光・レジャー
- その他 ※具体的な内容をお書きください

E. 主な目的地

- 富山県東部(富山市、魚津市、滑川市、黒部市、舟橋村、上山市、立山町、入善町、朝日町)
- 高岡市内
- 氷見市
- 砺波市
- 小矢部市
- 南砺市
- 射水市
- 富山県外(新潟県方面)
- 富山県外(岐阜県方面)
- 富山県外(石川県七尾市方面)
- 富山県外(石川県金沢市方面)

問2 地域の課題(案)について

高岡市中心市街地の道路にはどのような課題があると思いますか。以下のA~Eについて、4段階で評価してください。①「そう思う」②「どちらかといえばそう思う」③「どちらかといえばそう思わない」④「そう思わない」また、下記A~E以外に、あなたが課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A 慢性的な渋滞	1	2	3	4
B 交通事故の危険性	1	2	3	4
C 円滑な物流に支障がある	1	2	3	4
D 広域交通へのアクセシビリティ	1	2	3	4
E 緊急搬送の迅速性が低い	1	2	3	4

上記A~E以外で課題があれば、ご自由にお書きください。

問3 環状道路に必要な機能について

高岡市中心市街地の環状道路にはどのような機能が必要だと思いますか。次の①~⑥について、4段階で評価してください。①「そう思う」②「どちらかといえばそう思う」③「どちらかといえばそう思わない」④「そう思わない」その他に必要な機能がある場合は、「f. その他」に具体的な内容をお書きください。

- 定時性・速達性の確保
 - ※定時性: 予定通りに運行できること
 - ※速達性: 目的地へ迅速に到着できること
- 渋滞がなく、円滑な物流ルートが確保されること。
- 高岡市中心市街地からの広域交通(能越道)のアクセシビリティ向上
- 渋滞の影響を受けない救急搬送ルートの確保
- その他 ※具体的な内容をお書きください

問4 その他

「高岡環状道路(北側区間)」全体について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「高岡環状道路(北側区間)」アンケート解答欄

問1 高岡中心市街地の道路利用について(該当する番号に○)

A 1. はい(自分で運転) 2. はい(他車に同乗) 3. いいえ(問2へ)

B 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない(問2へ)

C 1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない(問2へ)

D 1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等) 5. 観光・レジャー 6. その他

E 1. 富山県東部 2. 高岡市内 3. 氷見市 4. 砺波市 5. 小矢部市 6. 南砺市 7. 射水市 9. 県外(岐阜県方面) 10. 県外(石川県七尾市方面) 11. 県外(石川県金沢市方面)

問2 地域の課題(案)について(該当する番号に○)

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A 慢性的な渋滞	1	2	3	4
B 交通事故の危険性	1	2	3	4
C 円滑な物流に支障がある	1	2	3	4
D 広域交通へのアクセシビリティ	1	2	3	4
E 緊急搬送の迅速性が低い	1	2	3	4

上記A~E以外で課題があれば、ご自由にお書きください。

問3 特に解決すべきと思う課題について(いくつでも可)

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a 定時性・速達性の確保	1	2	3	4
b 円滑な物流ルートの確保	1	2	3	4
c 広域交通のアクセシビリティ向上	1	2	3	4
d 救急搬送ルートの確保	1	2	3	4

e その他(上記a-d以外で課題があれば、ご自由にお書きください。)

問4 その他

対象区間全体について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。